

浜通り復興リビングラボ ～サイエンス×官民共創まちづくり～

背景・目的

- ・浜通り地域等の復興・再生に向けて、住民の帰還、移住・定住の促進が課題
 - ・福島国際研究教育機構(F-REI)の立地により、研究者・職員等の移住・定住の増加も見込まれる
 - ・住民の帰還や研究者等の移住・定住の促進のため、生活環境の向上が一層求められる
- **生活環境の向上に向けて、民間の技術等を活用し、官民共創型の実証事業を実施**

浜通り復興リビングラボ

浜通り地域等15市町村において、生活環境の課題解決に向け、民間の最先端の知見や技術、ノウハウを活用し、企業・市町村が連携して、令和5年度から実証事業を実施

※リビングラボ：生活の場（リビング）を実験場（ラボ）としてイノベーションを実践すること。



年間スケジュール

- 4-6月
参加企業公募開始
地域課題の提示
企業向け説明会、現地視察
公募締切
- 7月-
企業提案説明会
組合せの調整（マッチング）
実証事業開始
- 2-3月
成果（中間）とりまとめ
シンポジウム開催

取組状況

- ・ 11市町村・17企業が14の実証事業を実施（令和6年度）
- （ドローンを活用した薬剤配達・獣害対策・山林測量、ドライブレコーダー画像による道路管理、拡張現実（AR）技術を活用した防災教育、DXを活用したイベントの人流分析、行政窓口のユニバーサル対応 等）

浜通り復興応援ビジネスネットワーク（チーム浜通り）

- ・ 復興を応援する企業、大学、研究機関、行政機関等で構成（会員企業45社、パートナー11機関、学術連携パートナー3機関）
(R7.4時点)
- ・ 復興の状況や取組の情報共有、会員間の連携推進を目的

浜通り復興支援ビジネスネットワーク（通称：チーム浜通り）

【目的】リビングラボ事業等を通じて、福島県浜通り地域等における復興の状況や復興施策など情報共有しながら、会員間での連携を推進する。

【パートナー：計11機関】福島国際研究教育機構（F-REI）、福島県、福島イノベーション・コースト構想推進機構、福島相双復興推進機構、環境省、UR都市再生機構、NEXCO東日本、**Ag Venture Lab**、メタバース推進協議会、講談社、ドリームデザイン

【学術連携パートナー：計3機関】福島大学 地域未来デザインセンター、東北大学 グリーン未来創造機構、東京大学 先端科学技術研究センター

【会員企業：計45社】※**赤字**はR6年度実証事業実施企業、**青字**はR5年度実証事業実施企業

業種	社名	業種	社名
情報通信業・ITサービス	(株)ウェザーニューズ	建設業・住宅	會澤高圧コンクリート(株)
	NTTインフラネット(株)		大林道路(株)
	(株)NTT-ME（NTT東日本グループ）		首都高技術(株)
	(株)ガバメイツ		首都高速道路(株)
	キュレーションズ(株)		大成建設(株)
	国際航業(株)		大和ライフネクスト(株)
	(株)ゼンリン		(一財)日本みち研究所
	ソフトバンク(株)		パナソニックホームズ(株)
	大日本印刷(株)		(株)フジタ
	(株)DeNA	コンサルタント業	(株)アバンアソシエイツ
	(株)電通総研		(株)NTTデータ経営研究所
	TOPPANデジタル(株)		(株)オリエンタルコンサルタンツ
	MONET Technologies(株)		(株)キャドセンター
	(株)URシステムズ		(株)構造計画研究所
サービス業	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)		デロイト トーマツ コンサルティング(同)
	(株)博報堂		デロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザリー(同)
	(株)ベネッセコーポレーション		(株)ふたば
	(株)ヤママップ		ランドブレイン(株)
医療・ヘルスケア	(株)アルム	その他	(株)Urth
	MBTリンク(株)		住友商事(株)
	SOMPOケア(株)		(株)スマートアグリ・リレーションズ
農業・環境	(株)フェイガー		(株)チェンジホールディングス
			(株)トラストバンク

浜通り復興リビングラボ 実施状況

令和6年度は11市町村にて16民間企業による14実証事業を実施

R5年度開始事業

【南相馬市×URシステムズ】
ChatGPTを活用した移住希望者
への情報発信の充実

【南相馬市、飯館村、浪江町
×フジタ、ふたば※】
ドローンを活用した森林測量の効率性向上、
森林の適切な管理

【浪江町×ウェザーニューズ】
災害被害情報収集システムの
日常活用による安全・安心な
まちづくり支援

【浪江町、双葉町、大熊町×ゼンリン】
ドライブレコーダー画像を利用した
道路変化点(道路修繕必要箇所)の検知

【富岡町、浪江町×
オリエンタルコンサルタンツ、
NTT-ME、NTTインフラネット】
街路樹管理やイベント時の案内誘導など
3D都市モデルによるまちづくりへの活用

【いわき市×DeNA】
防災をテーマにした子どもたちへの
先端教育、3Dアートワークショップの
実施

黄色の網掛け8事業は
令和6年度末に終了

区域
■ 特定復興再生拠点区域(解除済み)
■ 帰還困難区域
■ 避難指示解除区域

Matching済み市町村



R6年度開始事業

【相馬市、浪江町×大日本印刷】
ドローンによる撮影やデータ分析等を活用した
獣害対策の支援

【南相馬市×大日本印刷】
服薬サービス事業
(ドローンによる調剤配達・
遠隔地での服薬管理サポート)

【浪江町×ウェザーニューズ】
自治体を対象とした
気象情報活用による業務効率化

【浪江町、富岡町、檜葉町×大日本印刷】
行政窓口のユニバーサル対応・外国人対応の実現支援

【広野町、浪江町×フェイス】
カーボンクレジットを活用した脱炭素型・
高収益稲作体系の検証と普及

【いわき市、川内村、浪江町×Agnavi】
日本酒一合缶による地域製品の発信

【いわき市×NTTデータ経営研究所】
自治体職員のまちづくりマネジメント力
向上のための研修プログラム開発

【いわき市×首都高速道路、首都高技術、
セーフィー】
道路パトロールシステムを活用したインフラ管理支援

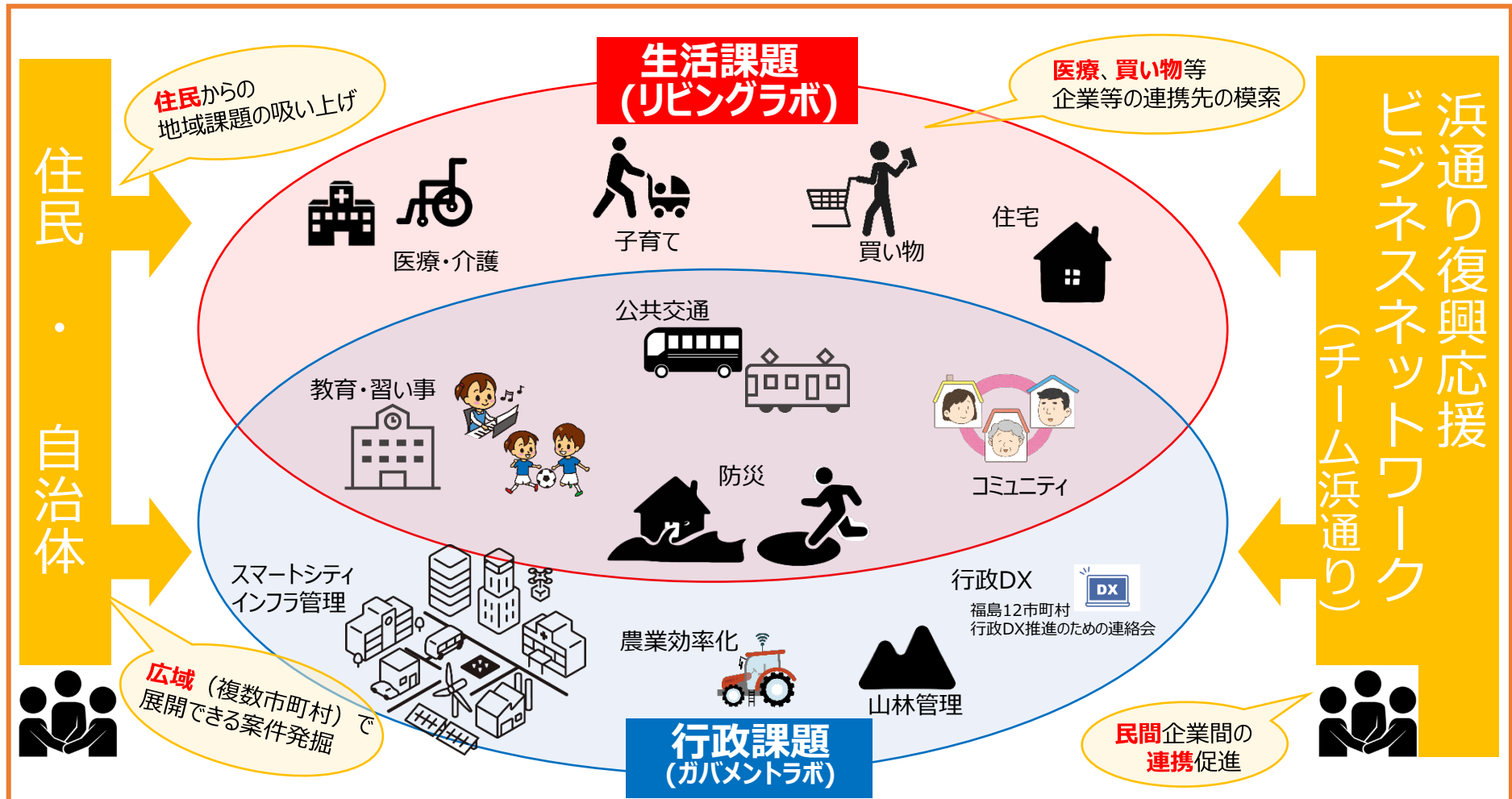
令和7年度 浜通り復興リビングラボの枠組み

【浜通り復興リビングラボ宣言】

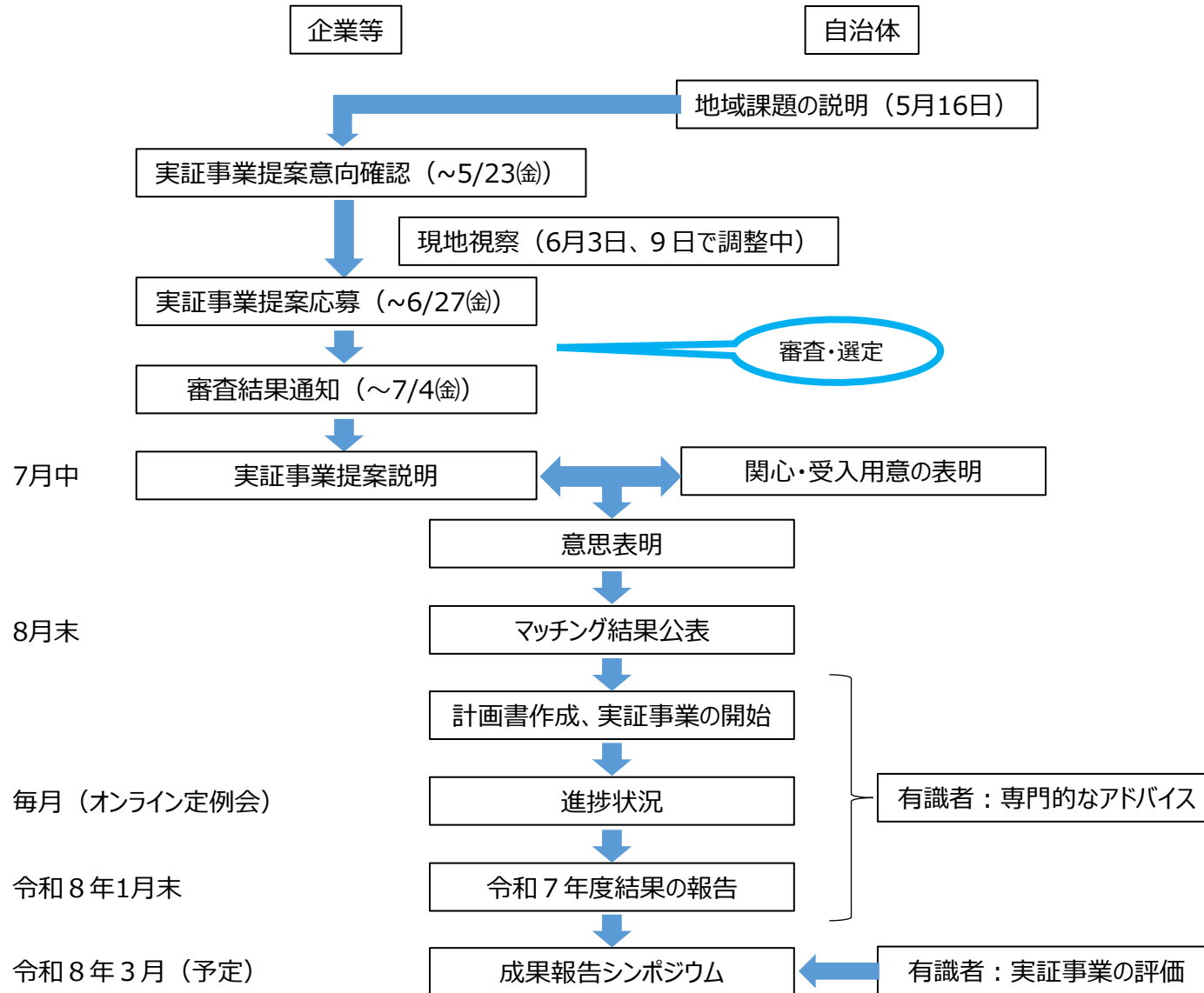
みんなで つくっていこう

魅力ある「ふるさと」を目指して チャレンジする浜通り

Co-creation（共に）・Innovation（新しく）・Inclusion（みんなで）・Well-being（幸せ）・Sustainability（いつまでも）



令和7年度実証事業実施の流れ



※実証事業実施期間：原則として、令和9年3月31日まで。